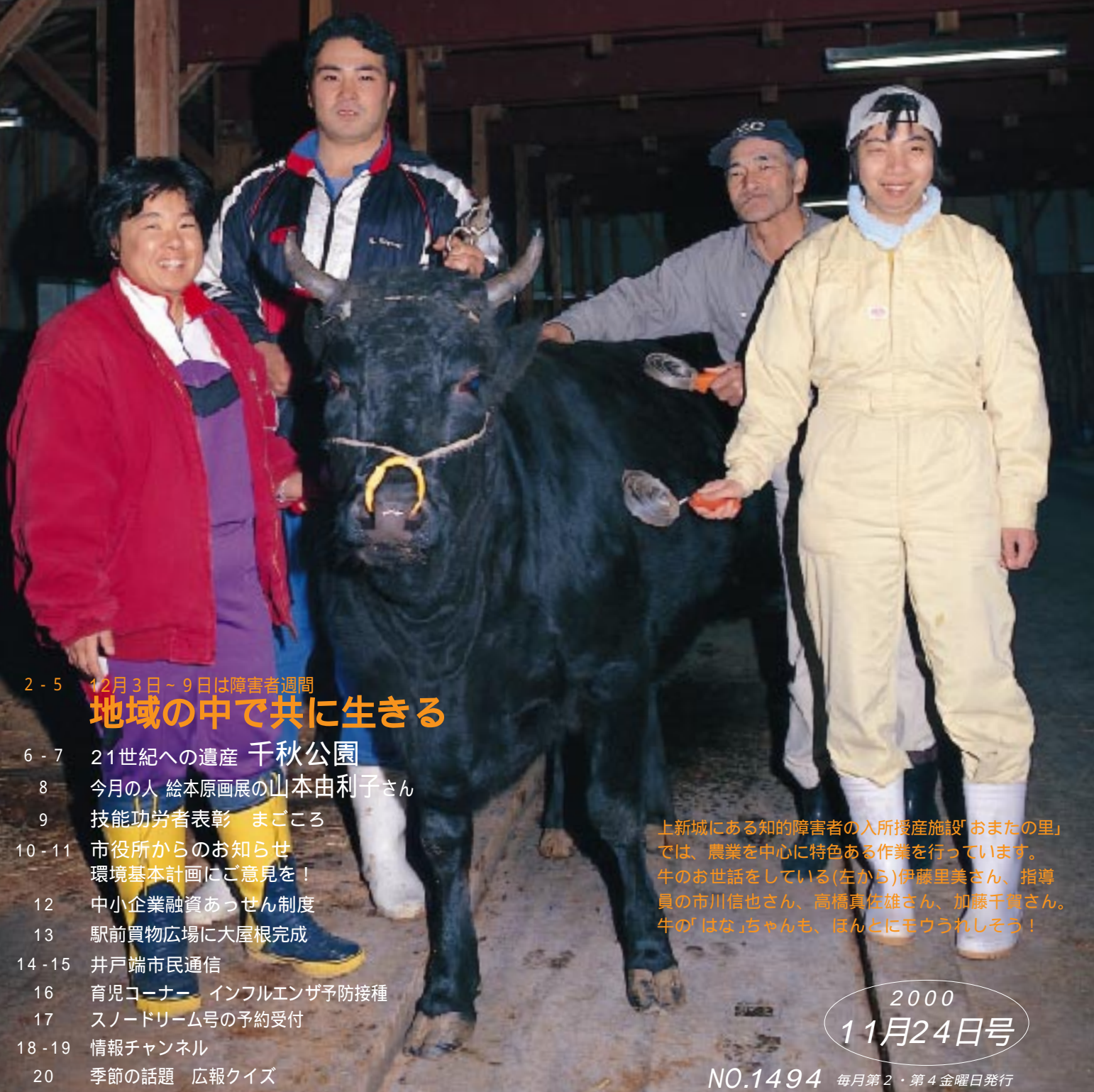


あきた



2 - 5 12月3日～9日は障害者週間
地域の中で共に生きる

6 - 7 21世紀への遺産 千秋公園

8 今月の人 絵本原画展の山本由利子さん

9 技能功労者表彰 まごころ

10 - 11 市役所からのお知らせ
環境基本計画にご意見を！

12 中小企業融資あっせん制度

13 駅前買物広場に大屋根完成

14 - 15 井戸端市民通信

16 育児コーナー インフルエンザ予防接種

17 スノードリーム号の予約受付

18 - 19 情報チャンネル

20 季節の話題 広報クイズ

上新城にある知的障害者の入所授産施設「おまたの里」では、農業を中心に特色ある作業を行っています。牛のお世話をしている(左から)伊藤里美さん、指導員の市川信也さん、高橋真佐雄さん、加藤千賀さん。牛の「はな」ちゃんも、ほんとにモウうれしそう！

2000
11月24日号

12月3日～9日 障害者週間

誰もが互いを理解しながら、
障害のある人もない人も
地域の中で共に生きる。



秋田ワークセンターで働く阿部隆徳さん

下北手にある身体障害者の入所授産施設、秋田ワークセンターで働く阿部隆徳さん(31歳)。
阿部さんは十八歳の時、東京で電車事故にあい、手足や右目に障害が残りました。県内の高校を卒業し、就職で上京した四月、初めての給料をもらった日の夜のことでした。頭に重傷を負い、三か月間は植物人間状態だったといえます。
しかし、高校までバスケットで鍛えていた阿部さんは、生死の境から奇跡的に回復。秋田に帰り訓練センターで



ワークセンターで軍手製作

社会復帰したい という一心で、 今の自分があります。

三年間のリハビリをし、平成三年からワークセンターで働いています。
「事故にあったのもすべて自分のせいなので、とにかく頑張りました。高校までは普通の体だったので、社会復帰したいという一心でした。その一念で、今の自分があると思います。考え方だけで前向きに生きていけば、理解してくれる人もいます。自分の考え方は間違っていないかった」。阿部さんは事故にあつてからの日々を確かめるように話します。
仕事場での阿部さんの担当は軍手製

作のミシンかけ。「数をこなすのは好きです。自分のできることを精一杯やるのは当たり前。妥協という言葉が一番嫌いです」。
阿部さんは十月に富山で開かれた障害者の全国スポーツ大会、きらりんぴつくくに初出場し、ソフトボール投げで三位に入りました。百メートルも十秒の好記録で走ったそうです。
「五月から毎日少しずつ、重りをつけてたりしながら走る練習をしました。最初は転んで百メートルも走れなかったんです。二十秒を切れてうれしい」。



新世紀、ワークセンターの 年賀状をご利用ください

秋田ワークセンターでは、安くてきれいなカラー年賀状の印刷・販売をしています。どうぞご利用ください。お電話いただければ、見本をお送りします。

☎(833)7466

こんなまちを願っています

完全参加と平等

シドニー・オリンピック、そして世界中の障害を持つ選手たちが力と技を競ったパラリンピックは、私たちに熱い感動を与えてくれました。一つのことから真正面から打ち込む姿には、無条件で頭の下がる思いがします。

十二月三日から障害者週間が始まります。障害のある人もない人も、お互いを理解し合いながら、共に生きる社会。そんなことを、ちよつと立ち止まって考えてみませんか。

障害のある人が、社会生活に完全に参加できるようにすると同時に、ほかの住民と同じ条件の中で、経済的発展の恩恵を平等に配分されなければならないという理念です。

ノーマライゼーション

障害のある人を特別視するのではなく、社会の中で普通の生活を送っていけるような条件を整え、共に生きる社会こそノーマルな社会であるという考えです。

リハビリテーション

身体的・精神的・社会的な適応能力を回復するための技術訓練にとどまらず、障害のある人の人生すべてにおいて普通の暮らしができるようにし、障害のある人の自立と社会参加をめざす考えです。



今野和夫さん

障害児者の地域生活支援を考える秋田ネットワーク代表
(秋田大学教育文化学部 障害児教育研究室教員)

「普通」の実現に向けて

私は4年ほど前に、誰でも気軽に入会できるネットワークを賛同者とともに発足させました。作業所や施設の職員、養護学校の先生、障害のある人、その家族など多彩なメンバーが、学習会や講演会、楽しいミニ旅行などを協力して行っています。これらの活動での出会いをきっかけに仲間や助け合いの輪が広がり、会員だけでなくより多くの人たちの生活や人生が豊かになっていけばいいなと思っています。

友だちと一緒に遊んだり相談し合う、不便や被害や差別の心配なしに安心して外出する、近所の人とあいさつを交わすといった、そんな普通の生活。障害のある多くの人たちが、そんな「普通」とはかけ離れた生活を送っています。社会は、「普通」の実現に向けて歩み始めたばかりなのです。

障害のある人たちも地域や社会を支える大切な仲間であること。自分も「障害者」と呼ばれる立場になりうること。「同じ立場や状況に置かれたら自分はどういう気持ちになるかな」と共感すること。これらのことを忘れずにいたいものです。「普通」の実現のために。



ふれあい美しいハーモニーになりました

出会いの歌が広がった

今年も十月に児童会館で開かれた「であいのコンサート」。障害のある人もない人も、広がるハーモニーにつつまれて、あたたかいコンサートになりました。

出会うことでふれあいが生まれ、ふれあいによって愛が大きくふくらみます。

保育園で手話を習った息子さんと初めて参加した藤田美幸さん(泉釜ノ町)は、「関心が薄かった障害について身近に感じるようになりました。会場の人たちはみんな明るく元気で、なんか勇気を分けてもらった感じです」と話していました。



手形のグループホームで談笑する(左から)佐々木さん、西根さん、太田さん、世話人の三浦さん、長谷川さん。佐々木さんは夕食を食べながら



「クローバー」の目印、ロンドンバス。施設では卓球も楽しんでいます



地域の中で普通に暮らすことなんです。

グループホームを始めた「杉の木園」園長 澤田修明さん



子どもたちの自立にご理解を

市内初の知的障害者のグループホームということで、家を探すのに苦労しました。知的障害者が入居するというと大家さんに断られるんですよ。結局、7軒目で現在の大家さんから了解をいただき、スタートすることができました。

グループホームは県北や県南には多いんですが、市内ではまだよく理解していただけていないのかもしれない。

自分たちの生活を自分たちの力でやる。そこが、施設や家庭と違うグループホームの良さです。家にいると甘えが出てしまい、せっかく子どもたちが持っている力を出せなくなる場合もありますから。親御さんも子どもを離すのが不安なようですが、自立していく子どもの姿を見て喜んでもらっているようです。

グループホームを経験し、そこから自分でアパートを借りて一人で生活している人もいます。グループホームへの入居希望者はまだいるので、いい場所さえあれば、もっと作っていきたいと考えています。

長谷川さんは、「最初は不安だったけど、ぼくが熱を出した時には仲間が薬を用意してくれたりして、とても仲良くやっています」と、楽しそうに話してくれました。

かけがえのない場所

西根征暁さん(27歳)、太田茂利さん(25歳)、長谷川真さん(20歳)、佐々木真基さん(18歳)の4人は、手形の一軒家で、十月からグループホームの生活をしています。知的障害者の通所更正施設「杉の木園」のバックアップで行っているものです。グループホームというのは、

数人の知的障害者が街の中にある普通の住宅で、世話人の援助を受けながら共同生活をおくるものです。市内ではこれが初めてですが、障害者の新しい生活形態として、全国では二千か所

余りで約一万人が暮らしているそうです。四人はそれぞれ市内の会社に勤めていて、毎朝バスや徒歩で出勤し、夕方ホームに帰って来るとい生活をしていきます。朝食と夕食は、近所に住む世話人の三浦玲子さんが準備してくれます。食事の後の皿洗いや家の掃除などはすべて自分たちで。夜は居間で話をしたり、自分の部屋で音楽を楽しんだり。休日は親元に帰ったり、ホームでのんびりしたりしているそうです。



あったかい心が伝わる 手すきのハガキ、カードです

つどいの家特製の手すきのハガキ、メッセージカード(封筒付き)、名刺の台紙はいかがですか。一枚一枚丁寧に作った、あったかい心が伝わるカードです。石ころりん画びょう・磁石もあります。県庁地下の売店や大町の文具店金圓で売ってます。問い合わせはつどいの家まで。☎(828)4472



「つどいの家」の作業のひとつ。この日は秋田養護学校の生徒も実習や見学に来て、にぎやかな作業場になりました



小規模作業所は 地域生活の応援団

秋田市心身障害者
小規模作業所協議会会長

高山泰次さん(勝平養護学校教諭)

市内の養護学校高等部からの卒業生は、秋田、勝平、栗田、秋大附属の4校合わせて毎年60人ぐらいいます。今年の春の進路は、県全体で約30%が一般事業所への就労、20%が通所・入所の社会福祉施設、25%が小規模作業所、20%が在宅、5%が進学という状況でした。

つどいの家のような小規模作業所は、働く場として、なくてはならない存在です。どんな障害の子でも毎日通えて働く場がなくては、社会参加の生活が望めないからです。

小規模作業所は法定施設ではないので行政からの補助金も少なく、指導員の身分保障なども含めて、その運営はたいへん厳しいのが実情です。今年に入って、小規模作業所から法定施設移行への道が開かれましたが、すべてというわけにはいかないようですし、小規模作業所の実態にそくした支援をお願いできたらと考えています。

つどいの家のメンバーは十二人。十八歳から二十九歳の若者たちが、牛乳パックを再利用し、ハガキやメッセージカードなどを、一枚一枚、心を込めて作っています。売り上げは年に百万円ほどになるとか。作業収益はみんなのお給料になります。つどいの家の目下の悩みは、メンバーが増えて作業所が狭くなってきたこと。来年も新メンバーが入るので、いま第二作業所を検討中ですが、建設場所の確保に苦労しているそうです。

ロンドンバスから 交流と理解広げたい

県内初の精神障害者の通所授産施設「クローバー」が今年二月、飯島の国道沿いにオープンしました。ここは一定の作業能力がある精神障害者のかたが利用し、自活することができるようになる必要な訓練や指導を受け、社会参加の促進をはかる場です。障害者のために夢のある施設にしようと、真つ赤な二階建

てのロンドンバスが目印。

クローバーには三十人登録し、施設に訪れロンドンバスのラーメン店の手伝いや、ネクタイ、わらじ、アイロンプリント、七宝焼、竹細工を制作しながら、社会復帰の訓練をしています。

「ロンドンバスで食事をしたかたが、ぶらりと施設を見学していくこともあります。この施設を通じて地域の人たちとの交流や理解が深まってくれたらいいですね」と、施設長の加賀谷亨さんは話しています。

市内に住む 障害者は…

障害者は…



障害には、視覚・聴覚・肢体不自由などの「身体障害」、先天的または後天的原因で知的な発達が遅れる「知的障害」、心の病により生活に支障をきたす「精神障害」があります。

秋田市の障害者は、平成12年3月末現在で、身体障害が一万二二四人、知的障害が一千三二〇人、精神障害が二千四四〇人。



久保田城を築城した初代藩主・佐竹義宣

時を越えて生き続ける見えない力がある。
ふるさとの文化。
いま、次代へ、確かに伝えるもの...

「21世紀への遺産」は今回で終了します。
最後は秋田市の原風景ともいえる千秋公園。
まちが育んできた歴史を、これからの未来
へ語り継いでいけたら素敵です...

藩政期の面影を 伝える千秋公園

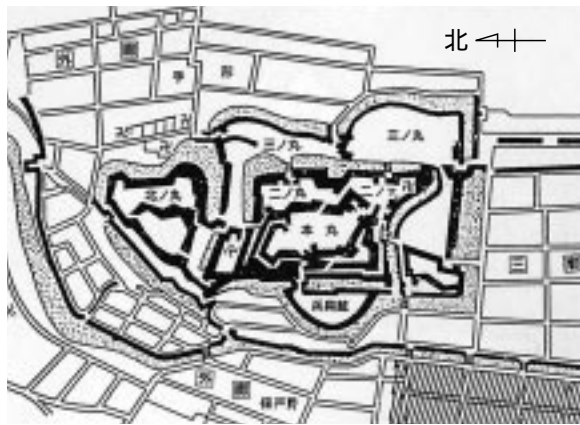
秋

田駅から歩くとすぐ、堀の
向こうに深い緑に囲まれた
千秋公園が見えてきます。

ここは、秋田藩主佐竹氏が十二代、
約二百七十年にわたり、秋田を治め
た久保田城の城跡です。

桜やツツジ、お堀のハスなど四季
折々の美しさに演出される千秋公園
は、市民の憩いの場として、また、
秋田市の象徴として多くの人々から
愛されています。

千秋公園の歴史は、初代藩主・佐



自然の地形をいかしたお城のつくり



市街地にこんなに緑豊かな公園が...

天守閣のない平山城 自然をいかした構造

城は三段に起伏した高地をうまく利

竹義宣よしのぶによる築城の時代までさかのぼ
ります。常陸ひたち(現・茨城県)の国を治め
ていた義宣は、関ヶ原の戦いで中立的
な態度をとったことから、慶長七年
(一六〇二)、水戸五十万石から秋田二
十万石への国替えを命ぜられました。
初めは、旧領主・安東氏あんどうの居城だっ
た土崎の湊城に入りましたが、狭い平
城だったため城を移転。そこで、位置
や地形から領国を支配する拠点として
選ばれたのが、久保田の地にあつた標
高四十メートルほどの台地、現在の千
秋公園の場所でした。久保田城の築城
は転封された翌年の慶長八年に始ま
り、わずか一年で完成しました。

用して、高い所から順に本丸・二の
丸・三の丸・北の丸と構成されていま
す。城の中核となる本丸には、藩主の
住居や物見櫓などを置き、その周りを
土塁と板塀で囲んでいました。また城
の出入口として、表門おもてや裏門など四つ
の門を設けました。
本丸から表門をくぐり、長坂を降り
るとそこは二の丸です。本丸に続く重
要な場所で、各役所や馬場などがあて
られました。そして、城の守りのため、
この本丸、二の丸を内堀と土手で完全
に囲み、お堀を渡る橋や門をつくって、
外部への出入口としました。久保田城
は、自然のままの地形をいかし築城さ
れた全国的にも珍しい平山城といわれ
ています。
とはいえ、久保田城には、城のシン
ボルといわれる天守閣や大きな石垣が
ありませんでした。財政上の理由から
か、幕府に対する遠慮の気持ちからか、
確かな理由をうかがわせる資料は残っ
ていません。



千秋公園

佐竹史料館☎(832)7892
佐竹氏ゆかりの品々を常時展示。
開館時間は午前9時～午後4時
30分。入館料は大人100円、高
校生50円、中学生以下無料。



復元された御隅櫓



明治初期の久保田城。左手奥に建っているのが御隅櫓



表門の完成予想図



胡月池(こげつ池)周辺も見どころいっぱい



設計者・長岡安平

市民憩いの公園へ 設計者は長岡安平

久保田城は明治四年の廃藩置県後、一時国有地となります。そして、明治十三年七月、原因不明の火災で城はほぼ全焼。寛永十年(一六三三)、安永七年(一七七八)に続く三度目の大火でした。城の無惨な末路に旧藩士たちも動揺を隠せなかったといわれます。

火災後、明治二十三年に久保田城跡は佐竹家に払い下げられました。そして、荒れ果てていた城跡を市が借り受けて公園化したのが、公園としての始まりです。市民の寄付などにより桜の苗木千七百本が植えられ、桜の名所としてにぎわい始めたのもこの頃でした。

その後、秋田県は、明治二十九年から三年計画で県立公園としての本格的な整備に乗り出しました。設計者は、東京府土木職員の長岡安平。設計した公園は全国に四十数か所あるという当時の実力者です。『技巧を避け、自然の風韻を写出す』という長岡の信念そのままに、現在の千秋公園の原形がこの時でできあがりました。

千秋公園の命名者は大館市出身の漢学者・狩野良知です。千秋の名の由来は、秋田の「秋」に長久を意味する「千」をとって名付けられ、秋田の未永い繁栄を祈ったものといわれています。

動物園やスケート場 にぎわった時代も

千秋公園は、時代の移り変わりとともに様々な顔を見せてきました。

明治三十七年には現在の県民会館の場所にルネッサンス調の県公会堂が建てられ、秋田の核として息づきました。また、昭和初期には木造のプールができ、二十五年には大森山動物園の前身の市立動物園が開園し、にぎわいを見せました。お堀が冬期間、スケート場に変身したこともありました。そして、昭和二十八年に県から秋田市に移管されました。

園内には、現在でも藩政期の面影を残す場所がいくつもあります。本丸の石段や門の跡、御物頭御番所もその一つです。

また、佐竹氏代々の遺品や久保田城跡の資料を展示する佐竹史料館、平成元年に秋田市制百周年を記念して建てられた御隅櫓からも、当時の暮らしぶりをうかがい知ることができます。そして今、本丸の入口には、藩政期にあった「表門」を復元中で、今年度中に完成する予定です。

佐竹義宣が築城の地として選び、約四百年の歴史を刻んだ千秋公園。市民で守り、育てていく、二十一世紀へ伝えたい原風景がここにあります。



絵本との出会いが新しい人との出会いをつくり、それが絵本の世界をさらに広げてくれます。

「むかしばなし絵本原画展実行委員会」代表

山本 由利子さん(39歳)

原画展に先だって開かれる来月十九日(火)の小澤俊夫先生の講演会「昔話の世界」にもどうぞご参加ください。

「むかしばなし絵本原画展」は、来年五月十七日(木)から二十七日(日)まで新屋図書館となりのアトリエもさで開かれます。

昔話絵本の原画展は秋田市では初めてで、「きつねにようぼう」(片山健絵)、「パンのかげらとちいさなあくま」(堀内誠一)、「うらしまたる」(武井武雄)など八作品、約百五十点の作品を展示し、むかしばなしの世界をつくりあげ、豊かな出会いの場にしたと考えています。

「むかしばなし絵本原画展」は、来年五月十七日(木)から二十七日(日)まで新屋図書館となりのアトリエもさで開かれます。



原画の持つ迫力、 実際に感じてみたい

「絵本作家のエネルギーを感じ、原画のもつ魅力、絵本の素晴らしさを感じてほしい。」
そんな思いで来年五月「むかしばなし絵本原画展」を開催しようと、この七月、むかしばなし絵本原画展実行委員会が結成されました。

子どもたちへのおはなし会を中心にした活動をしている新屋図書館のボランティアグループ「おはなしのしずく」代表高橋幸子さんのメンバーが中心となって取り組んでいるものです。
山本由利子さん(新屋沖田町)はその代表。絵本が大好

講演会 “ 昔話の世界 ”

12月19日(火)13:30~15:30

新屋図書館となりの「ももさだホール」

昔話のおもしろさの秘密や昔話に隠されたメッセージなどについて、筑波大学の小澤俊夫名誉教授がお話します。先着150人。参加料1,000円。

申し込み

はがきかFAXに住所、氏名、参加人数、電話番号を書いて、12月1日(金)から、〒010-1632秋田市新屋大川町12-26 新屋図書館内のむかしばなし絵本原画実行委員会FAX(828)9700 ☎(828)4215



みるなのくら おざわとしお/再話 赤羽末吉/画

「むかしばなし絵本原画展」 実行委員募集中

展示会会期中の会場係をはじめ、いろいろなお手伝いをしてくださるかたを募集しています。絵本大好きという仲間、すてきな原画展をつくりあげませんか。お問い合わせは山本由利子さんへどうぞ。☎(828)0484



まごころ

今回の掲載分は、平成12年4月1日から7月31日までに社会福祉協議会に届けられたものです。

【香典返し】

秋田市社福協へ 鈴木政俊さん5万円 長谷山博さん5万円 児玉節雄さん10万円 堀江良子さん3万円 永井さい子さん3万円 千葉輝子さん10万円 伊藤澄さん5万円 沓澤正一さん20万円 相沢克郎さん3万円 遠藤進さん10万円 中通社福協へ 伊藤守さん1万円 樋渡俊彦さん1万円 遠藤忠昭さん5万円 高畑重幸さん1万円 近藤康夫さん1万円 新屋勝平社福協へ 菅辰子さん5万円 羽生喜一さん3万円 須田二良さん5万円 佐藤裕さん5万円 旭川社福協へ 古川広市さん3万円 佐々木富さん7万円 泉社福協へ 佐藤滋さん3万円 佐藤幸助さん10万円 岡部謙一さん3万円 明徳社福協へ 田村ソノさん5万円 仁井田社福協へ 本田耕司さん5万円 鈴木松一郎さん10万円 保戸野社福協へ 根本静枝さん5万円 石塚利子さん10万円 加藤亮さん10万円 寺内社福協へ 土田修さん5万円 下浜社福協へ 安宅惇男さん5万円 大友三郎さん3万円 三浦藤一さん5万円 柴田勝さん3万円 菅原孝夫さん5万円 土崎社福協へ 大島隆志さん10万円 戸村富貴子さん5万円 佐藤博さん3万円 石黒和代さん10万円 越後屋昭悦さん5万円 戸島克臣さん10万円 広面社福協へ 嵯峨誠三郎さん15万円 小松セツさん5万円 桜小社福協へ 田口長太郎さん5万円 小松セツさん5万円 川尻社福協へ 堀井蔵治さん3万円 挽野五郎さん3万円 土田兼雄さん2万円 佐藤吉隆さん3万円 時田健一さん3万円 茨島社福協へ 小林忠夫さん15万円 増子義明さん5万円 佐々木秀男さん3万円 大住社福協へ 三浦富美子さん2万円 伊藤澄さん5万円 牛島社福協へ 滝沢賢治さん3万円 菅原金三郎さん5万円 松本京治さん3万円 豊岩社福協へ...五十嵐テル子さん3万円 将軍野社福協へ 堀江良子さん5万円 中山智慧子さん5万円 外旭川社福協へ 佐藤千穂子さん2万円 三浦千穂さん2,000円 飯島社福協へ 桑原生子さん2万円 児玉辰美さん5万円 上新城社福協へ 鈴木克美さん5万円 下新城社福協へ 長谷川稔さん5万円 中泉幸雄さん3万円 高田豊茂さん5万円 太平社福協へ 木村鉄雄さん5万円 利部哲義さん5万円 森合久男さん5万円

【篤志寄付】

秋田市社福協へ 宇佐美康伸さん8,800円 藤肥貞子さん5,000円 工藤トクさん5万円 山本栄次郎さん100万円 中野島町内公民館4,901円 聖霊短期大学付属高等学校卒業生3年C組1万円 秋田パイロットクラブ5万円 秋田ベンチャークラブ18万5,793円 (財)秋田市体育協会10万円 瀾の会1万円 船坂浩平さん5万円 秋田市役所職員労働組合2万円 菊地司法書士事務所9,700円 恵たまえさん5,000円 中通社福協へ 佐藤サツさん2,000円 泉社福協へ 小西啓一さん1万円 上北手社福協へ 熊谷重夫さん3万円 下新城社福協へ 中野千遍念仏講中1万円 太平社福協へ 昭和31年太平中卒業同期会2万3,065円 旭川社福協へ 田畑久蔵さん3万円 飯島社福協へ 保坂総吉さん5万円 優千会7,000円 旭北社福協へ 茶町梅之丁町内会2万円



建具工の七尾信一さん

建具工として50年。このような荣誉ある賞をいただき、とても感激しています。祝賀会には家内と一緒に出席する予定です。これからもどうぞよろしくをお願いします。

表彰めでとう 技能功労者 / 優秀技能者

技能功労者は60歳以上で30年以上の経験ときわめて優れた技能を持ち、他の模範となっているかたに、優秀技能者は20年以上の経験があり、各種競技大会入賞など、優れた技能を持っているかたにお贈りしています。今年度は次の28人のかたがたに決まりました。

技能功労者 = 敬称略 =

- ▶電気工事業 佐々木鐵男(榎山大元町 63歳)
- ▶農業 片岡鶴夫(東通仲町 64歳)
- ▶機械組立工 片倉辨三(仁井田福島一丁目 68歳)
- ▶めん類製造業 岩本武志(川尻若葉町 61歳)
- ▶木製建具制作 前田篤志(新屋寿町 63歳)
- ▶菓子製造販売 角田和夫(旭北寺町 60歳)
- ▶美容師 大極安子(南通亀の町 66歳)
- ▶建築大工 佐藤勇吉(将軍野東三丁目 66歳) 古谷敏(豊岩豊巻字中沢 64歳) 榎敬司(四ツ小屋字家の下 65歳)
- ▶左官業 小笹浩(川元小川町 62歳)
- ▶建具工 七尾信一(牛島西一丁目 67歳)
- ▶建築板金 大塚栄蔵(保戸野鉄砲町 67歳)
- ▶造園工事 木村昭二(広面字赤沼 61歳)

優秀技能者 = 敬称略 =

- ▶屋外広告美術 石黒征幸(濁川字堀尾田 55歳)
- ▶調理師 根田博幸(将軍野青山町 45歳) 岩田邦男(新屋元町 50歳) 遠間文典(新屋豊町 45歳)
- ▶日本料理人 鈴木清(新屋大川町 41歳)
- ▶内装業 宮田三喜男(八橋三和町 48歳)
- ▶溶接・機械組立工 高橋勝(新屋北浜町 46歳)
- ▶配管工 嵯峨純悦(仁井田新田二丁目 41歳)
- ▶紳士注文洋服 志田彦六(山王中島町 67歳)
- ▶飲食業 佐々木正治(大町五丁目 49歳)
- ▶豆腐製造工 吉田幸男(将軍野南五丁目 57歳)
- ▶建築大工 堀川嘉宣(新屋船場町 57歳) 安保忠幸(飯島川端三丁目 50歳)
- ▶建築板金 鈴木誠一(榎山共和町 57歳)



INFORMATION

市役所からのお知らせ

人口 12.11.1現在
 ()内は前月比
 人口 / 316,912人(+243)
 男 / 151,329人(+178)
 女 / 165,583人(+65)
 10月分・出生 245人
 ・死亡 190人
 ・転入 921人
 ・転出 733人
 世帯 / 123,565世帯(+157)



美術工芸短大と附属高等学院

秋田公立美術工芸短期大学 附属高等学院で 平成13年度生徒募集

募集人数 30人(推薦25人 一般5人)
 インテリア科 金属工芸科 デザイン科
 3科を一括募集し、基礎学習のあと2年生後期から自分の個性や興味、関心、適正によりそれぞれの科に進みます。

修業年限 3年

出願期間 推薦 1月12日(金)~16日(火)
 一般 1月26日(金)~30日(火)

試験日 ▶推薦 1月18日(木) ▶一般 2月2日(金)

問い合わせ 秋田公立美術工芸短期大学附属高等学院 ☎(828)4127

1 地価調査書をお見せ します。大規模な土 地売買は届け出を

地価公示価格(1月1日現在)と地価調査価格(7月1日現在)を取りまとめ「秋田県地価要覧」を都市整備課、土崎支所、新屋支所、各地域センターでお見せしています。一般の土地取引価格の指標としてご利用ください。

なお、市街化区域で2千²m以上、市街化調整区域で5千²m以上、都市計画区域以外の区域で1万²m以上の土地売

2 聞こえますか？ 子どもからのSOS

子どもへの虐待が増えています。親の虐待によって尊い命が奪われる痛ましい事件も起きています。次のようなことに気づいたら早めにご相談ください。あなたの一報が子どもの命を救います。ぜひご協力を。連絡いただいたかたの秘密は守ります。

叩く音や叫び声が聞こえる。
 不自然な傷が多い。
 衣類や体がいつも極端に汚れている。
 小さな子どもをおいて頻繁に外出している。

連絡を受けた機関では、調査や指導を行い、必要な場合は保護します。

相談・問い合わせ 子育て総合センター ☎(863)9555 県中央児童相談所 ☎(862)7311

3 市体育施設の 団体利用申し込みを

平成13年度に市の体育施設で、大会

や行事などを予定している団体は、来年1月10日(水)までお申し込みください。八橋球技場は改修工事のため平成13年度は使用できません。

申請用紙は、体育課、八橋陸上競技場、市立体育館でさしあげています。

屋外体育施設

八橋陸上競技場 八橋硬式野球場
 軟式野球場・市民広場 八橋テニスコート 八橋相撲場 市営プール 勝平市民グラウンド 勝平市民グラウンドの問い合わせは体育課管理担当 ☎(866)2247へどうぞ
 申請用紙の提出先/八橋陸上競技場 ☎(823)1472

屋内体育施設

市立体育館 茨島体育館 土崎体育館
 申請用紙の提出先/市立体育館 ☎(866)2600

4 不動産取得税の 特例控除を受けよう！

土地や家屋を取得したら不動産取得申告書を提出してください。一定の要件に合致すると、不動産取得税の特例控除などを受けられる制度があります。詳しくは県税事務所におたずねください。

問い合わせ 秋田県税事務所 ☎(860)3337

みんなで考える21世紀の環境



環境基本計画の素案がまとまりました

この計画は、秋田市の良好な環境をまもりつつ、さらにより良いものとしていくために市と事業者、市民が協働して取り組んでいくためのものです。計画の素案は、市の各施設に置いてある冊子や市のホームページでご覧いただけます。計画素案や環境に対するご意見、情報、思いなどをお寄せください。いただいたご意見や情報などをもとにさらに練り直し、今年度内に決定、来年度から実施することとしています。

4つの基本目標

- 健康で安心して暮らせるまち
- 人と自然が健全に共生するまち
- 環境への負荷の少ない資源が循環するまち
- 市民との協働による環境にやさしいまち

計画素案の構成

- 序論** 計画の基本的な考え方について
- 計画編** 個別の環境要素ごとの施策の基本的な方向について
 - 第1部 環境施策の方向
 - 第1章 「健全で安心して暮らせるまち」を創るために
 - 第2章 「人と自然が健全に共生するまち」を創るために
 - 第3章 「環境への負荷の少ない資源が循環するまち」を創るために
 - 第4章 「市民との協働による環境にやさしいまち」を創るために
 - 第2部 リーディングプロジェクト(先導的に進められる取組について)
- 行動編** 環境を保全し創造していくため、市民や事業者に望まれる基本的な取り組みについて
- 地域編** 地域の良好な環境づくりのための環境配慮の基本的な方向について
 - 第1章 地域・地区区分や基本的事項について
 - 第2章 地域別環境配慮の基本的な方向について
- 推進編** 計画を推進していくためのしくみづくりについて

ご意見はこちらへ

環境基本計画の素案は環境保全課、市民相談室、土崎支所、新屋支所、各地域センター、各コミュニティセンターでご覧いただけます。ご意見や情報などは各縦覧場所へ提出するか、手紙、ファクス、Eメールなどでお寄せください。お待ちしております。

〒011-0901秋田市寺内字蛭根85-4 秋田市環境部環境保全課
☎(866)2075 FAX(866)2078 E-mail ro-evpl@city.akita.akita.jp

計画素案の地域説明会へどうぞ

環境基本計画について理解を深めていただくため、各地区で説明会を開きます。直接会場へどうぞ。

月 日	対象地域	会 場	時 間
11月27日(月)	中央地域	中央公民館	いずれも 午後6時30分 ～8時
28日(火)	西部地域	新屋支所	
29日(水)	東部地域	東部公民館	
30日(木)	北部地域	土崎公民館	
12月2日(土)	南部地域	南部公民館	

取り壊した家屋の届け出はお早めに

家屋の固定資産税は、毎年1月1日現在の建物に対して課税されます。家屋の取り壊しや一部減少など建物に変更があった場合は、お早めに資産税課まで届け出をしてください。

問い合わせ 資産税課家屋担当
☎(866)2057

5 平成12年分所得税の決算説明会へどうぞ

秋田南税務署または秋田北税務署に所得税の確定申告書を提出される個人で、事業を行っているかたを対象に、次の日程で決算説明会を開きます。

ご自分で事業所得が計算できるように、青色申告決算書または収支内訳書の作成方法を中心に税務署職員が丁寧に説明します。直接会場へどうぞ。午前・午後とも同じ内容の説明です。

青色申告者(農業所得以外)
 ▼12月7日(木)午前9時30分～、土崎公民館で
 ▼14日(木)午前10時～と午後1時30分～、文化会館で

白色申告者(農業所得以外)
 ▼12月11日(月)午前10時～と午後1時30分～、文化会館で
 ▼15日(金)午前10時～と午後1時30分～、文化会館で
 ▼15日(金)午前10時～と午後1時30分～、セリオンで

問い合わせ 秋田南税務署☎(833)5264 秋田北税務署☎(845)1753

中小企業への 融資あっせん制度

市では中小企業のみなさんに対して、下記のような融資あっせん制度を設けています。運転資金や設備資金が必要な際はお気軽にご相談ください。お問い合わせは下記までどうぞ。

..... 商業観光課☎(866)2112

の港湾輸送関連設備... 港湾貿易振興課☎(866)2164

..... 工業労政課☎(866)2114

市税が課税されている場合は完納していることが条件となります。また、～は秋田県信用保証協会の保証が必要です。ただし、信用保証料は全額市が補助します。

【運転資金・設備資金】

制度名	対象者	主な融資内容		
		限度額	利率	返済期間
一般事業資金	市内に住所があり、市内で1年以上継続して同一事業を営んでいる中小企業者や組合など	1,500万円	年2.4%	7年以内 (据置6か月以内含む)
特別小口資金 (保証人・担保不要)	市内に住所があり、市内で3年以上継続して同一業種の事業を営んでいる小規模企業者。市民税所得割(法人は法人税割)が課税されており、申請時に秋田県信用保証協会保証の債務残高がないもの	750万円	年2.4%	7年以内 (据置6か月以内含む)
創業資金 (担保不要)	事業を営んでいない個人で、本市で事業を開始した日、または会社設立の日から5年未満の中小企業者	1,000万円	年2.4%	7年以内 (据置1年以内含む)
新分野進出資金 (担保不要)	本市で事業を開始する具体的計画を有する新たな中小企業を設立した中小企業者 会社が本市に新たに設立した、設立の日から5年未満の中小企業者	1,000万円	年2.4%	7年以内 (据置1年以内含む)

【設備資金】

制度名	対象者	主な融資内容		
		限度額	利率	返済期間
設備近代化資金	事業所 整備	5,000万円 (総事業費の80%以内) 組合などは 1億円 (総事業費の80%以内)	年2.4% (返済60回まで年1.0% の利子補給あり)	10年以内 (据置6か月以内含む)
	事業所 入居			組合などは 10年以内 (据置1年以内含む)
	港湾輸送 関連設備			市内に1年以上事業所があり(組合等は1年未満でも可)、現に市内で事業を営む中小企業者や組合など
中小製造業設備資金	市内で同一業種を3年以上行っている、製造業・製造小売業の中小企業者や協同組合など	7,000万円 (総事業費の85%以内)	年2.9% (年2.0%の利子補給あり)	7年以内 (据置1年以内含む)
中小企業用地取得資金	市が特定する工業団地など(新都市・西部・豊岩)の用地を取得する中小企業者や組合など	1億円 (用地取得金額の85%以内)	年2.9%	10年以内 (据置1年以内含む)

ワークパル (秋田市勤労者福祉サービスセンター)

会員募集中! ~働く仲間を応援します~

事業内容 祝金、見舞金、弔慰金などの共済給付事業
健康診断助成、映画試写会などの福利厚生事業
生活資金、教育資金などの貸付事業

現在660事業所、およそ4,900人が加入

月々600円(一人あたり)の会費で、事業主と従業員のかたがたの充実した福利厚生を応援します。ぜひご加入ください。

申し込み ワークパル☎(866)2114(工業労政課内)

● 会員証を
● 発行しています



● 提示するだけでサービスが受けられる、便利でお得な会員証を発行しています。映画館やホテル、レンタカーなど、余暇活動にご利用ください。



雨が降っても傘いらず。快適空間が広がります

話題 Topics



ぼぼろ一どから仲小路方面へまっすぐ伸びる大屋根



ぼぼろ一どからの接続もスムーズに

大屋根は傘いらず！ 11月30日(木)に完成します

秋田駅西口の仲小路に建設中の大屋根が、いよいよ11月30日(木)に完成します。地元関係者でつくる秋田駅西口活性化事業協同組合が、国・市の補助を受けて建設を進めていたものです。

ぼぼろ一どからイトーヨーカドー横をとりニューたけや前まで延長165メートル。高さ約21メートルに位置する半透明の透きとおった大屋根により、開放感あふれる歩行者空間が生まれました。これでもう天候を気にすることはありません。総事業費はおよそ14億円です。

完成記念イベントも開催します

事業協同組合では完成を記念して、12月2日(土)と3日(日)、おしるこやお神酒の振る舞い、ジャズバンド、エレクトーン演奏など、楽しいイベントを開催する予定です。

ぼぼろ一どから大屋根へ、駅前に新名所の誕生です。しばらく駅前に行ったことがないというかたも、散歩や買物がてら、装いも新たになった仲小路を通ってみてはいかがでしょうか。

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

敬称略

一か月ぶりにイトーヨーカドーから「ぼぼろーど」に立ち、周りの景色を眺めました。ケヤキが美しく紅葉し、とってもきれいでした。秋田駅もずいぶん変わりましたね(地主京子 72歳・御野場)

家電リサイクル法で処分にお金がかかるようになりますが、仕方ないことだと思います。山や海などに不法投棄が出ないよう、しっかりと見張っていてほしいです(伊藤ひとみ 24歳・寺内)

主人の転勤で十一年ぶりに秋田へ戻ってきました。広報の「季節だより」を読んで、自宅でできりたんぼ鍋。新米で作ったきりたんぼのおいしかったこと。窓から見える紅葉もちようど見頃で心からやっぱり秋田っていいなと思いましたが(三浦洋子 40歳・高陽)

この季節になると思い出です。県外出身の人が秋田に来て真顔で「秋田の人の主食はきりたんぼ？」と聞かれたことを(庄司知子 31歳・大住) 五月に浦和から故郷の秋田へ引越してきて半年。先

日、横浜の娘の家へ遊びに行きました。東京駅に降りたときたん空氣が悪いことを実感。家に帰ると夜空に星が明るく輝いていました(高田洋子 63歳・濁川)

秋田銀線細工のペンダントを東京の友人へプレゼントしたら、「すごい芸術品」と誉められました。秋田の誇りですね(横田和子 45歳・新藤田)

二月に五人目を出産の予定。よく「大変ね」といわれますが、我が家はお父さんが積極的に育児をしてくれるので、退屈する暇のないスリルと感動の毎日です。明るく楽しい育児は、母親まかせにしないでみんなで支え合うこと(池田由美子 36歳・濁川)

最近、西部公民館から本を借りるようになりました。面倒な手続きもなく、うれしい限り。本の虫になる日も近そう(富岡公見子 43歳・下浜) 横山金足線は、国道から広面まで四車線になりました。車の数も多くなり、毎日交通事故のないように願っています(佐藤俊彦 62歳・桜)

地域の話 おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりのニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

☎(866)2034 FAX(866)2287

「でっかいことしたい」と下新城下野下町内会 タイムカプセルが地域の絆になりました

「昭和63年に埋めたタイムカプセルを、2000年の節目に開封しよう。10月29日、下新城下野下町内会のみなさんが北部公民館に集まり、カプセルのお披露目会をしました。

「町内の人が集える機会をつかって、地域の連帯感を強めようという作戦です。記憶に残るでっかいことをしたかった」と実行委員

会の熊谷廣さん。プラスチック製の細長いカプセル5本には、12年前の家計簿や通信簿、新聞、写真、ビールの空き缶などが。

「子どもの描いた絵と写真を入れていました。今やその子どもも高校生。その成長を見ると、ものすごく大きな時間の流れなんだなと近所の人たちと笑いました」と話す中泉忠孝さん。昔の思い出話

に花を咲かせながら、ほのぼのとした地域づくりをしています。



カプセルを開けると懐かしい品々が



おしゃべりかわらばん

歴史を学んだ藩校跡

自分たちの街を詳しく知りたくて、歴史に触れられる場所に出かけています。藩校明德館跡は久保田城下で初めて行われた発掘調査。仲小路のこんなビルの近くで、江戸や明治時代の学校生活を垣間見れてとても不思議な気分です。



藩校「明德館」跡の発掘現場調査説明会で庄司さんと越前谷さん



11月3日、旧婦人会館跡地で藩校明德館の発掘調査説明会。たくさんの建物跡と遺品が紹介されました。

外に出るきっかけに

外出するきっかけにと誘われた牛島保育所での昼食会。私たち一人暮らしの高齢者は、家に閉じこもりがちなので、楽しいひとときでした。歌を聞いたり、ゲームをしたり、子どもたちの愛くるしい姿から元気を分けてもらいました。



牛島保育所と地区民生児童委員が開いたお食事会で伊藤光子さん(左)と野口ユキさん

料理は2度おいしい!

2人で楽しみながら料理を作るため、だんなにはこの料理教室で包丁の使い方を学んでもらいたい。料理は作る楽しみもあるし、食べる楽しみもあるし、2度おいしいですね。前回の和食はとてもうまくできましたよ。



彼と彼女のホームクッキングに参加した越智稔之さんと直子さん夫婦

大きな声を出したよ

遊びに来ていた山本町のおじいちゃんと一緒に魚のセリに挑戦。大きな声で「1,600円!!」。取れたてのいか1箱を競り落としました。シラウオやカレイも買って、豪華な晩ご飯が楽しみです。卸売市場のお祭り、来年もまた行きたいな。



卸売市場まつりで鎌田みずほさんとあさみさん(外旭川梶ノ目)

人の助けがあってこそ

子どもの成長とともに児童クラブ世話人やPTA役員などを務め、青少年の育成に関わるお手伝いをしてきました。受賞は地域のみなさんの協力があつたから。人との縁を大切に、時代の流れを意識した活動を心がけたいと思います。



青少年健全育成・県知事賞を受賞した田口フサ子さん(仁井田新田右)と町内の協力者杉原まつ江さん

ドメスティックバイオレンス(結婚相手や恋人に対してふるう暴力のこと)で家出した女性たちに少しでも支援しようとして、チャリティーバザーを行います。手作り品を出品したくて、今日も友人と古布を利用して袋作りが大わらわです。十二月二日、ダイエーに買いに来てネ(赤津ティ67歳・泉)

新聞やテレビで話題になるインターネット。私はまだ機器にさわったことがありません。初心者の高齢者向けにパソコンの講習会を開催して欲しいと思います(半田三男65歳・土崎港)

係からひとこと

師走をひかえ、なにかと気ぜわしい時期になってきました。二十一世紀まであと一か月、などと考えると、なにか一大事のような気になります。今年だけ特別な時間が過ぎていくはずありません。取材で障害を持つ人たちと接していると、すと肩の力が抜けたような気持ちになりました。世間の騒々しさに惑わされず、冬眠から目覚め自分がだれだったか忘れてしまったくまさん。

「くまさん ぼんやり かわにきたみずに うつつた いいかおみて そうだ ぼくは くまだったよかつたな」。まど・みちおさんの詩「くまさん」の一節です。(内藤)

広報クイズ



市場まつり名物、まぐろの解体売り

10月27日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「明德館」、問2が「家電リサイクル法」でした。

全問正解144通(応募総数148通)の中から、浅野良夫さん(飯島緑丘町)、後藤雍夫さん(南通築地)、斎藤憲一さん(新屋沖田町)、佐藤幸子さん(柳田字柳田)、鈴木由香(檜山城南新町)、高橋孝子さん(中通五丁目)、林貞子さん(御野場新町三丁目)、藤林慶子さん(土崎港中央二丁目)、松下なつえさん(八橋イサノ二丁目)、山中貞子さん(千秋城下町)の10人のかたに図書券をお送りします。

11月の広報クイズは最終面です。よろしく!!

育 児



11月14日、地域のお年寄りや牛島保育所の子どもたちが一緒にランチを食べました



初期離乳食教室

生後4～5か月の赤ちゃんをお持ちのかたが対象。離乳食の進め方や食品の調理法、試食、栄養士や保健婦の個別相談も。受講無料。お子さんと一緒に直接会場へ。
とき/12月11日(月)午前10時～正午 ところ/市保健センター
用意する物/母子健康手帳、おしぼり、パスタオル、筆記用具
問い合わせ 保健予防課
☎(883)1174

お母さんの育児教室

生後6か月までの赤ちゃんをお持ちのかたが対象です。小児科医の講話と参加者同士の情報交換。受講無料。
とき/12月7日(木)午後1時20分～3時 ところ/市保健センター
定員/先着30人
申し込み 11月27日(月)から保健予防課☎(883)1174

親子で保育所体験を

お母さんと一緒に遊びに来てね! 心配事相談もどうぞ。
とき/12月13日(水)午前9時30分～11時 ところ/泉保育所
申し込み 11月29日(水)午前10時から直接電話で泉保育所
☎(823)1626

ファミリー・サポート・センター事業説明会へどうぞ

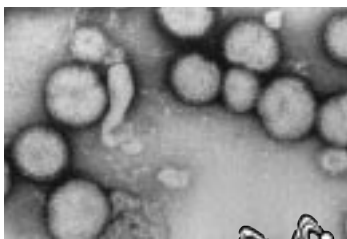
ファミリー・サポート・センターは、お子さんを預けたい人と預かってくれる人がカプセルになって子育てをしていく制度です。子育て支援に興味のあるかた、将来入会したいかた、ボランティア活動に関心のあるみなさんの参加をお待ちしています。託児もあり。
とき/12月6日(水)午前10時～正午 ところ/文化会館
申し込み ファミリー・サポート・センター☎(866)2086

パンダ広場で遊ぼう

一緒に楽しく遊びましょう。時間は午前10時～11時。直接、茨島体育館へどうぞ。参加無料。
キラキラクラス(0～1歳)
12月7日(木)
ピカピカクラス(2歳以上)
12月14日(木)
問い合わせ 子育て総合センター☎(863)9555

不妊とこころの相談センターがオープン

不妊に悩むご夫婦が対象です。不妊治療や検査、身体や心の悩みについて相談に応じます。相談は無料ですが、予約が必要。
相談日/毎週水・金曜日の午後2時～4時 ところ/秋大医学部附属病院1階産婦人科外来内
申し込み 不妊とこころの相談センター☎(884)6666



インフルエンザウイルス



問い合わせ

インフルエンザと予防接種実施医療機関については健康管理課疾病予防担当へ
☎(883)1180
ro-hlhm@city.akita.akita.jp

予防接種実施医療機関は秋田市ホームページでも紹介。
<http://www.city.akita.akita.jp/>

インフルエンザ かかる前に予防 こじらす前に治療

高齢者、乳幼児、呼吸器疾患のかたは重症になる前に

インフルエンザの予防接種を

インフルエンザは、例年1月下旬から2月上旬の冬の乾燥期に流行のピークを迎えます。万が一に備え、市内の医療機関ではインフルエンザの予防接種を行っています。接種をするとインフルエンザにかからないですむか、かかってもし症状が軽いという有効性が証明されています。

インフルエンザは、り患すると39度以上の発熱とともに頭痛、関節痛などの症状が現れ、気管支炎、肺炎といった重症の病気になる可能性があります。慢性的な病気をわずらっている高齢のかた、気管支喘息のお子さん、肺や心臓の病

気のかた、抵抗力の弱い乳幼児や受験生は特に注意が必要です。また、そのようなかたに接するかたにも、予防接種をおすすめします。なお、接種は、12月中旬までに行うのが望ましいです。

十分な栄養と休養をとり、規則正しい生活をするのが一番の予防法ですが、もし、インフルエンザになったらすぐに医療機関へ。近年、インフルエンザウイルスに効果のある薬も開発されました(ただし、り患後48時間以内)ので、早めに治療を受けてください。

詳しくは、かかりつけ医か各医療機関、健康管理課にご相談を。

Book

図書館の新刊案内

中央図書館明徳館 ☎(832)9220
 土崎図書館 ☎(845)0572
 新屋図書館 ☎(828)4215
 市立図書館の蔵書が、インターネットでご覧になれます。利用可能時間は午前9時～午後11時です。
<http://www.city.akita.akita.jp/>

心の中も暖かく...
 そんな冬を迎えたい



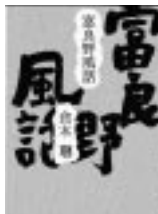
ポカポカホテル

松岡節/作 いもとようこ/絵 ひかりのくに
 ゆらゆらとスリッパがぶら下がっているポカポカホテル。森の動物たちも冬ごもりに入りました(幼児向け)



余寒の雪

宇江佐真理/著 実業ノ日本社
 見合いと知らず江戸に出てきた男まさりの知佐を待っていたのは...。江戸の人々の心を情感豊かに描いた時代劇口マン短編集。



富良野風話

倉本聰/著 理論社
 しばれる富良野から、さわやかな語り口で届けられた混迷の時代へのメッセージです。



スノードリーム号

秋田市内観光バス

冬の秋田市ならではの酒蔵見学や雪の中の動物園など、驚きと見どころ満載のコースを観光バス「スノードリーム号」でご案内します。

期間 2月1日(木)～28日(水)の毎日運行
 料金 大人1,000円、小学生500円、幼児無料
 コース 秋田駅発(13:00)～酒蔵見学～大森山動物園～はまなすロード～ねぶり流し館～秋田駅着(17:00)

申し込み 12月1日(金)から秋田中央交通(株)観光センター ☎(823)4411



酒蔵見学

「酒の国あきた」ならではの。絞りたての地酒をご賞味ください。



大森山動物園ときりたんぼ

動物を見た後は、秋田名物きりたんぼであったか。わらぐつをはいて雪国体験も。



ねぶり流し館

秋田の夏を代表する祭り・竿燈。実際に見て、触れて、楽しんでください。



クアドーム ザ・ブーン 12・1月の健康講座

申し込み

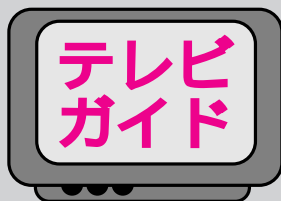
ザ・ブーン ☎(827)2301

100%天然温泉水のプールで運動できるザ・ブーンの健康講座。普通のプールでは肌に刺激が強すぎるかたでも安心して利用できます。病後のリハビリを考えているかた、体に負担をかけずに運動したいかた、体脂肪を燃やしてシェイプアップしたいかたは、ぜひお申し込みください。

開催日 毎週月・火・水・金曜日の
 午前10時45分～午後3時15分

料金 1日1,000円(その日開かれている講座を全部受講可能)
 フリー7,000円(12・1月の講座を全部受講可能)
 別途入場料がかかります

プログラム ▶月曜日=ストレッチ、アクアビクス、男性のためのウォーキング、初めての水泳、バリバリウォーキング、平泳ぎほか
 ▶火曜日=とことん泳ごう、クロール、アクアビクス、クロール、水中ペットボトルトレーニング、やさしいエアロビクスほか
 ▶水曜日=ストレッチ&ウォーキング、パタフライ、背泳ぎ、チャレンジ個人メドレー、水中ストレッチ、水中ストレッチほか
 ▶金曜日=アクアビクス、徹底的にクロールマスター、きれいに泳ぐコツ、スタート&ターン、バリバリウォーキングほか



放送番組の詳しい日程は、
 広報課へどうぞ ☎(866)2034

5
 分
 間
 番
 組

ABS 秋田市だより

月～金 午前10時25分～
 土 午後3時55分～

AKT 花時計からのたより

月～金 午前11時25分～
 日 午前8時55分～

AAB ハローナウあきた

月～金 午前10時55分～

11/24(金)▶11/28(火)

健康増進講座へどうぞ

佐藤信淵大人展

～佐竹史料館～

牛島保育所の

地域交流会

11/29(水)▶12/5(火)

デザイナー勝平得之

の小世界

～赤れんが郷土館～

技能功労者・優秀技能者紹介

15
 分

11/26(日)7:30～ ABS けやきの街から

「秋田市の雇用促進と企業支援」

12/3(日)7:15～ AKT きらめく北の街から

「秋田市出身の版画家・勝平得之」

市民相談室の無料相談

会場は市役所1階の市民相談室。法律相談は11月28日(火)から受け付けし、先着8名。その他は、当日受け付けし、相談の順番は抽選で決めます。

問い合わせ

市民相談室 ☎(866)2039
土崎支所 ☎(845)2261

度および税務会計の基本を学びます。とき/12月11日(月)から来年2月20日(火)まで、午前9時～午後4時

ところ/県総合職業訓練センター
定員/20人 教科書代/4,100円
申し込み 県立秋田技術専門学校
☎(845)1828



案内

佐藤信淵大人展

信淵に関する資料を来年1月28日(日)まで、佐竹史料館に展示・紹介しています。列品解説や講演会にもぜひおいでください。観覧料は100円です。問い合わせは佐竹史料館

☎(832)7892

列品解説 = 11月30日(木)午前10時30分～11時30分と午後2時～3時の2回、佐竹史料館で

講演会 = 申し込みが必要。12月9日(土)午後1時30分～3時、民俗芸能伝承館で。先着50人

千秋美術館が臨時休館

千秋美術館は館内の工事作業のため12月4日(月)と5日(火)の2日間、休館となります。ご了承ください。

問い合わせ 千秋美術館

☎(836)7860

障害児進路指導シンポジウム

「障害児のよりよい社会参加を目指す」がテーマ。基調講演や点字図書館の見学、相談会など。

とき/12月1日(金)午前9時30分～午後3時40分 ところ/県立盲学校、県点字図書館

申し込み 県立盲学校 ☎(846)2540

骨髄バンクにご協力を

12月は骨髄移植推進月間です。「骨髄バンク」は、骨髄移植を希望しているかたと、骨髄を提供してく

交通事故	12月6日(水)午前9時～午後3時
法律	12月7日(木)午前9時～正午
	12月14日(木)午前9時～正午(会場は土崎支所)
年金・社会保険等	12月8日(金)午後1時～4時
登記	12月12日(火)午後2時～4時
人権・困りごと	12月14日(木)午後1時～4時

ださるかたの橋渡しをしています。骨髄移植は白血病の有効な治療法です。ご協力をお願いします。

問い合わせ 骨髄移植推進財団

☎0120(445)445

自作視聴覚教材の作品募集

社会教育や学校教育、企業内研修などで利用するために制作した教材を発表会へ出品しませんか。教材制作販売業者とその職員は除きます。

申し込み 1月19日(金)まで生涯学習室 ☎(866)2245

冬期海外派遣の参加者募集

18歳から28歳までのかたが対象(高校生不可)です。ホームステイをしながら教育現場見学や文化交流などをします。定員は各20人。申し込みは来年1月17日(水)まで。問い合わせは文部省所管の(財)国際青少年研修協会 ☎03(3359)8421

▶アメリカ生活文化体験 = 来年2月18日(日)から3月3日(土)までの14日間。参加費298,000円

▶オーストラリア生活文化体験 = 来年2月18日(日)から27日(火)までの10日間。参加費289,000円

セリオンフォトコンテスト

秋田市観光循環バスがまわる「私のいちおし観光スポット」がテーマ。四つ切りで。入賞作品はセリオンギャラリーに展示します。

申し込み 12月25日(月)までポート秋田(株)営業課「セリオンフォトコンテスト」係 ☎(857)3381

タグ・ラグビー大会

安全で気軽にできるスポーツです。老若男女、お気軽にどうぞ。

とき/12月3日(日)午前9時30分～(午前9時集合) ところ/土崎体育館 参加料/1チーム(5人以上)100円、個人参加は1人20円

申し込み 市ラグビーフットボ

ル協会事務局の鎌田照平さん

☎(866)2246

食生活相談

肥満、高血圧、糖尿病などの病気のかたの食事について栄養士が相談に応じます。事前に予約を。

とき/12月18日(月)午前10時～午後3時 ところ/市保健センター

申し込み 保健予防課 ☎(883)1174

ふれあい相談

八橋の市老人福祉センターで開きます。申し込みは、市社会福祉協議会ふれあい福祉相談センターへ

☎(863)6006

無料法律相談 = 法律、相続、サラ金などの相談に弁護士の高岐和行さんと赤坂薫さんが応じます。12月18日(月)午前10時～正午。先着20人。11月29日(水)から申し込み受付 心配ごと相談 = 福祉、家庭、人権などの相談に応じます。毎週月～金曜日の午前9時～午後4時

住宅金融公庫の軽減措置

住宅金融公庫の住宅ローンを返済中で、失業や収入の減少などで返済にお困りのかたの相談に応じています。返済期間の延長(最長10年)、元金据置期間の設定(最長3年)など、返済負担の軽減措置が利用できます。受け付けは平成14年3月末まで。詳しくは住宅金融公庫東北支店 ☎022(227)5003、または返済中の金融機関へどうぞ。

高齢者ボランティア活動相談

県生涯学習センター内に、高齢者のかたがたのボランティア活動を支援する「セカンドクリエイター」を設置しました。相談は毎週火・金・土・日曜日の午前10時～午後3時、☎(865)1171・FAX(824)1799で応じています。どうぞご利用ください。



ワールドゲームズ2001
秋田大会まで

あと **265日**

(11月24日現在)

情報チャンネルa



講座

北部公民館パソコン教室

エクセル2000の基礎を学びます。
とき / 12月16日(土)と17日(日)の2日間、午前9時～午後4時 ところ / 天王町のポリテクセンター秋田 定員 / 先着20人 テキスト代 / 4,000円
申し込み 11月28日(火)午前8時30分から北部公民館☎(873)4839

冬のあったかなべ料理

きりたんぼやキムチ鍋、鮭の石狩鍋などを作ります。
とき / 12月4日(月)、11日(月)、18日(月)の3回、午前10時～午後2時 ところ / 西部公民館 定員 / 先着15人 材料費 / 1,000円
申し込み 11月28日(火)午前8時30分から西部公民館☎(828)4217

護身術教室

とっさの身の振り方や危険回避などの「護身術」を学びます。無料。
とき / 12月6日(水)と13日(水)の2回、午後7時～8時30分 ところ / 勤労青少年ホーム 定員 / 20人
申し込み 11月27日(月)午前9時から勤労青少年ホーム☎(824)5378

こころの健康講座Ⅲ

「老年期のこころの健康について」をテーマに医師による講話など。受講無料。お気軽にどうぞ。
とき / 12月14日(木)午後2時～3時30分 ところ / 市保健所
申し込み 健康管理課☎(883)1180

ももさだの織物講座

経験者を対象にした中級レベルの講座です。ショールを制作します。
とき / 12月5日(火)と19日(火)の午後1時～4時、9日(土)と16日(土)と26

日(火)の午前10時～午後1時の5回 ところ / アトリエももさだ 定員 / 先着6人 受講料 / 18,000円
申し込み 11月28日(火)午前9時から(財)秋田学術振興財団開放講座担当☎(888)8137

美術表具教室

ふすまや障子、掛け軸などの表装を学びます。
とき / 12月8日(金)から来年3月30日(金)までの隔週金曜日に9回、午前9時30分～正午 ところ / 御所野の中央シルバーエリア 定員 / 8人 材料費 / 15,420円
申し込み 中央シルバーエリアコミュニティセンター☎(829)2151

ジュニア指導者養成セミナー

「ジュニア指導のポイント～楽しく運動するために」をテーマに中京大学の湯浅景元教授が講演。無料。
とき / 12月9日(土)午後零時45分～3時 ところ / アキタパークホテル
申し込み 体育課☎(866)2247

赤十字救急法救急員養成講習

高校生以上で全日程に参加できるかたが対象です。急病人やけが人に対する正しい応急手当の知識と技術を学びます。
とき / 12月2日(土)、3日(日)、9日(土)の3回、午前9時～午後5時 ところ / 旭北栄町の県社会福祉会館 定員 / 先着30人 受講料 / 3,000円
申し込み 11月30日(木)まで日本赤十字社秋田県支部☎(864)2731

女性学習センターの講座

男性も受講可。学生は除きます。申し込みは11月27日(月)午前9時から女性学習センター☎(832)2191
クリスマス料理講習 = ホテルの料理長が指導。12月11日(月)午前10時～午後1時と午後6時～8時30分の2回。各先着25人。受講料2,000円

お正月料理講習 = おもてなしに役立つ料理を学びます。12月14日(木)午前10時～午後1時。先着20人。受講料1,800円

テルサの料理教室

定員は各24人。受講料各2,000円。申し込みは11月24日(金)から秋田テルサ☎(826)1800
▶ミルクレシピでホワイトクリスマス = 牛乳を使ったメニューでクリスマスをイメージ。12月6日(水)午前10時～午後零時30分 ▶食感・味もよろし「山芋だまご鍋」 = 12月8日(金)午前10時～午後零時30分
▶楽しいクリスマスピザ作り = 12月13日(水)午前10時～午後零時30分

テルサのEnjoyスポーツ

受講料1回630円。申し込みは秋田テルサ☎(826)1800
▶ビニールボールバレー = 12月7日(木)午後1時30分～。定員14人
▶親子ピクス = 12月9日(土)午後2時～。定員20人(10組)

労働ガイダンス

将来の就職に備え、心の準備と予備知識を身につけるための講座です。個別相談もあります。受講無料。直接会場へどうぞ。
とき / 11月29日(水)午後1時30分～3時30分 ところ / 秋田テルサ
問い合わせ 21世紀職業財団秋田事務所☎(866)2100

南消防署の救命講習会

心肺蘇生法や応急手当など。無料。
とき / 12月17日(日)午前9時～正午 ところ / 南地区コミュニティセンター
申し込み 12月14日(木)まで秋田南消防署☎(839)9551

経理事務科講習

60歳以下の就職・転職を希望しているかたが対象。日商簿記3級程



11月16日、冬支度のため「鷹の松」に縄で雪吊りをしました(千秋矢留町)



千秋公園では、松を害虫から守るむしろ巻きが行われました

季節だより

季節の話題を写真でつづります

千秋矢留町の道の真ん中に、でんと座る「鷹の松」。今年も雪の重さから松を守る雪吊りが行われました。藩政時代からこの場所で町を見続けてきた鷹の松。これから長い冬を越すため、枝が折れないようたくさんの縄で吊り上げます。中央には縄を結ぶ長い柱が1本。そこから四方八方に縄を張り巡らし、横竹に結んで持ち上げ、枝を支えます。松の枝振りと縄が織りなす見事な冬の造形。これも雪国ならではの風物詩です。みなさんのおうちの木々は大丈夫でしょうか。お早めに。

広報クイズ 100



広報クイズは、毎月第4金曜日号に掲載しています。気ままなひとことをそえて、どしどしご応募ください。

10月のクイズの当選者は15面に掲載しています。

1 昨年度21億円もの税収がありました。税金の優等生と言われる市 税。 に入る言葉は？

2 21世紀への遺産の最後を飾る、市民の憩いの場となっている久保田城跡の公園は？

答えは11月10日、24日号の「広報あきた」の記事中に！

応募方法

はがきに答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、12月8日(金)(必着)まで、〒010-8560秋田市役所広報課へ。
☎(866)2034